

さつきやま魂

さつきやま魂の誇りを胸に、ふるさとに貢献する青年の育成

9月21日

文責 校長 竹谷



崎山地区大運動会

応援ありがとうございました

9月17日(日)、小雨が降る中ではありましたが、崎山地区大運動会を実施することができました。天気が悪いなか、たくさんの方が集まってくださり、盛大な運動会になりました。無事終わったから言えることですが、「やってよかった」という気持ちです。

早朝に集まり、「実施か、延期か」話し合いましたが、代表者全員で「実施」と決断し、決行しました。始まってからも、転倒、雨、雷など不安は続きましたが、情報を集め、小学校と相談しながら競技を続けました。午後からは、体育館で実施しましたが、体育館での競技も盛り上がりました。転んで服を汚した子どもはいましたが、大きなけがもなく、体調を崩すこともなく運動会を実施することができてほっとしています。

今年の運動会は、崎山小学校・中学校にとって「最後」の運動会になります。子どもたちもそれをずっと意識し、「全心全力」ふるさと崎山に感謝をこめてくとテーマを決め、自分たちの一生懸命な姿を披露することで、崎山の町や人に感謝を示そうという気持ちで練習に取り組んできました。本番でもそれを示し、条件が悪い中でも全心全力で頑張っていました。多くの人が笑顔になっただすばらしい一日を過ごすことができました。子どもたちの頑張り、保護者・地域のみなさまの温かい応援に感謝いたします。



全心全力

◎今回の運動会では全心全力を感じる場面がたくさんありました。

①「さつきやまソラン」

例年行っている種目で、練習も何度か見ていましたが、今年のソランは、引き締まった顔、動きの鋭さなど、いいものになりました。この鋭さなどが感じられる最高の演技でした。感動しました。

②「元気な声」

徒競走では、出走前に選手紹介が行われましたが、全員、姿勢正しく、大きな声で返事をしていました。各種目の入退場でもリーダーの号令の下「お願いします」「ありがとうございます」と大きなあいさつができていました。取組への本気度を感じました。

③「準備・片付けへの取組」

競技だけでなく、会場設営や後片付けにも全力で取り組みました。分担や指示されたこと以外にも、周りを見て必要だと思う作業を行うことができていました。準備のときも片付けのときも、道具がぬれているので汚れることも気にせず、一生懸命作業を行っていました。

今回の運動会実施の裏には職員が発想も一役買っています。前日

土曜日、昼間は晴れていましたが、夜は雨が降る予報が出ていたため、走路を守るために生徒と一緒にブルシートなどをグラウンド



いっぱい敷きました。おかげで周りの状態に比べ走路の状態は良く、実施の決断をすることができました。職員も全心全力で運動会に臨んでいました。また、実施の決断後は続々と生徒、教員、そして地域の方々が集合し、金曜日にできなかった設営作業を開会式までに終わらせました。みなさまの御協力のおかげで、無事実施することができました。ありがとうございました。

運動会の雰囲気盛り上げるため、2年生の堀くんのお祖父さまが各地区の有志に呼びかけ、五色の花を作ってください、入退門やテントの支柱に飾ってくださいました。きれいなお花ありがとうございました。



お知らせ 9月25日(月)は給食がありません。弁当の準備をお願いします。